

3 農林水産業・食品産業における新たな作業安全対策に関するシンポジウム

3-1 概要

農林水産業・食品産業現場の新たな作業対策に関するシンポジウム開催

* COVID-19 の感染予防のため、無観客にて、動画収録を実施

日程：令和2年3月17日（火）

場所：ベルサール御成門タワー

登壇者：農林水産省 農林水産事務次官 末松 広行 様

株式会社クボタ 代表取締役会長 木股 昌俊 様

独立行政法人労働者健康安全機構

労働安全衛生総合研究所 所長 梅崎 重夫 様

大吉農園 大吉 枝美 様

吾妻森林組合 常勤理事兼参事 吉田 昭雄 様

3月17日「農林水産業・食品産業の現場の新たな作業安全対策」動画収録

タイムスケジュール

時刻	登壇者	内容
9:55		基調講演、パネルディスカッション登壇者会場入り
10:00		
	(独) 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所長 梅崎 重夫様	基調講演 1「農林水産業・食品産業で労働災害防止のために検討すべき事項の提案」収録 (15分)
10:15		
		機材チェック、登壇者交代 (梅崎様⇒木股様) (10分)
10:25		
	(株) クボタ 代表取締役会長 木股 昌俊様	基調講演 2「クボタが進める農作業安全の取組」収録 (15分)
10:40		
		機材チェック、登壇者交代 (木股様⇒末松様) (10分)
10:50		
	農林水産事務次官 末松 広行様	基調講演 3「農林水産業・食品産業の作業安全対策をめぐる事情」収録 (15分)
11:05		
		機材チェック、パネルディスカッション登壇者事前打ち合わせ (末松様、梅崎様、木股様、大吉様、吉田様) (20分) 司会：農林水産省田島様
11:25		
		パネルディスカッション収録 (計90分) ①登壇者の紹介 (所属、氏名のみ) ②事業者からの取組紹介・問題提起 (20分) ■大吉様：「農作業における労働安全の取り組みについて」 (10分) ■吉田様：「安全対策実施により経営改善が」 (10分)
11:45		
		③ディスカッション：現場からの問題提起を踏まえ、テーマに基づき討議 (65分) ■末松様：各パネリストに以下のテーマについて質問を投げかけ、意見・提案を引き出す。 テーマ① 安全対策の効果を高めるために、どのような事故情報の収集や分析が必要か？ (現状は不十分と認識)
	【ファシリテーター】 農林水産省 農林水産事務次官 末松 広行様	各パネリストに期待する発言 【梅崎様】 機械の労働災害の中でも、特に典型的な災害事例をはっきりさせるとともに、その典型事例に対し、具体的な対応策、安全方策を結びつけていくことが重要。 【木股様】 農業ではトラクタの事故が多いことから、安全フレームの取り付けサービスを講じるなど、要因を踏まえた対策を機械メーカーとして講じている。
	【パネリスト】 (独) 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所長 梅崎 重夫様	テーマ② 現場の事業者の安全対策に対する意識向上を促すために必要なことは何か？ 各パネリストに期待する発言 【大吉様】 現場でGAPIに取り組み、作業者が危険なところに気づくことができるようになった。この経験から、現場の気づきを促す規範や、取組のレベルアップを求めるクロスコンプライアンスを講じれば効果的である。 【吉田様】 取組を根付かせるためには、現場の作業員だけでなく、事務職員や経営者も含めて、経営全体で一体感をもって取り組むことが必要。当社では、みんなで共通の研修を実施して、意識向上を図っている。
	(株) クボタ 代表取締役会長 木股 昌俊様	テーマ③ 安全対策と経営の効率化はどのように両立すべきか？ 各パネリストに期待する発言 【吉田様】 作業安全を重視すれば、作業も効率化し収益性も向上することは、実体験として認識している。これ はどの現場の事業者にもあてはまることであり、林業だけでなく、他業界の方にも認識してほしい。 【木股様】 当社でも積極的に研究開発に努めているスマート技術は、作業効率の改善や省力化と同時に、安全対策にも資するものであり、積極的に現場導入を進めていきたい。 【梅崎様】 安全対策を現場に根付かせるには、生産面や経営面の課題も同時に解決していくことが重要。
	大吉農園 大吉 枝美様	
	吾妻森林組合 吉田 昭雄様	
12:50		
		④意見の集約&まとめ (5分間) ■末松様：これまでの討議内容をもとに、以下の要素を含む意見集約 (コンセンサスを見出す)。 ・ 戦略的な情報収集・分析とそれを踏まえた効果的な対策の実施 ・ 現場の意識向上や取組のレベルアップを促す仕組み (作業安全規範、クロスコンプライアンス等) の導入 ・ 安全対策単独ではなく経営面や生産面の対策も両立して実施 上記を踏まえ、2020年度は農林水産省は関係業界の皆さんとともに、若者が未来を託すことができる産業として、 農林水産業・食品産業の事故を減らす取組をしっかりと講じていきたい、皆さんにご協力いただきたい旨を発信して、 パネルディスカッションを終了する。
12:55		
全収録行程終了		